

ヤマト、日本企業の京東全球購出店を支援

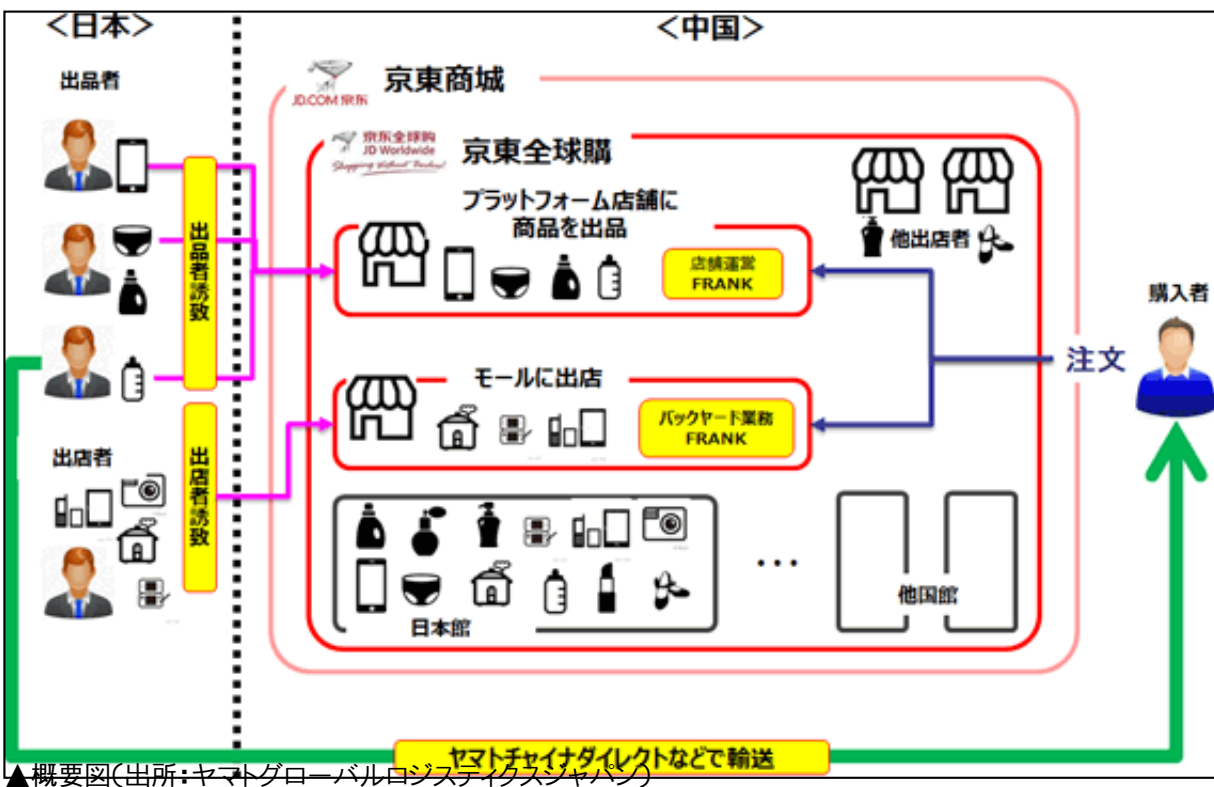
Edited By LogisticsToday On 2016/04/06

ヤマトホールディングス傘下で国際物流を手がけるヤマトグローバルロジスティクスジャパン(東京都中央区)は6日、日本企業による中国・京東集団傘下の越境ECモール「京東全球購」への出店・出品サポートと、注文から配達まで、最短4日のスピード・輸送サービスの提供を5月上旬から開始する、と発表した。

中国のECモール大手「京東商城」、「JD.COM」公式パートナーのフランクと3社が連携して提供するもので、日本のメーカーや小売・EC事業者が京東全球購への出店・出品を案内し、出店者の店舗開設、運営サポートをフランクが担う。

輸送はヤマトグローバルロジスティクスジャパンが指定物流事業者となり、ヤマトチャイナダイレクトを利用して、日本の指定倉庫から購入者までの輸送を受け持つ。

物量が増えた際にはヤマトグループの中国国内の保税倉庫で保管し、注文ごとに出荷対応を行う。出品者や出店者は輸送から、バックヤード業務、店舗運営、エンタープライズへの配送まで、トータルで業務委託をすることが可能になる。



▲概要図(出所:ヤマトグローバルロジスティクスジャパン)